

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

公表:令和 2年 2月25日

事業所名 鈴鹿市第2療育センター

保護者等数(児童数)47 配布数 29 回収数 19 割合 65%

|                  | チェック項目   | はい | どちらとも<br>いいない | いいえ | わからない | 無回答 | ご意見  | ご意見を踏まえた対応   |
|------------------|--|----|---------------|-----|-------|-----|--|--|
| 環境・<br>体制整備      | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか                        | 16 |               |     | 3     |     | ・言語訓練室のみ利用ですが、十分な広さです。<br>・言語訓練のみの利用なので分からない。  | ・今後もプログラムに合わせたスペースの確保を維持します。   |
|                  | 2 職員の配置数や専門性は適切であると思いますか                               | 18 |               |     | 1     |     |  |  |
|                  | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされていると思いますか     | 15 |               | 2   | 1     | 1   | ・水道近くにも手すりがあると助かります。<br>・靴を脱ぐ場所に段差があり、足が不自由な子供さんが大変そうでした。<br>・第2療育センターは、廊下が屋外になっていて危険。天候によっては過ごしにくいので壁を作って欲しい。<br>・雨天時、子どもを連れての車の乗降が不便です。子どもを連れていても、乗り降りしやすいよう、玄関付近に屋根付き車両駐車場のようなのがあるといいと思います。 | ・手すりについては、建物の構造を踏まえ検討していきます。<br>・子どもの靴の着脱時には、子ども用の椅子を置いて対応しています。<br>・テラス型廊下の囲いについては、着脱式のビニールカーテンの設置を行い、子どもたちの安全の確保と雨風の吹き込みに備えます。<br>・雨天時の車の乗降については、テラス型廊下の靴の着脱場所を変更して車両からの距離を短縮しています。今後は、雨天時の車両の一時停車位置を設ける等の対応を検討していきます。 |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 4 子どもと保護者の要望や課題が客観的に分析されたうえで、個別支援計画*1が作成されていると思いますか    | 18 | 1             |     |       |     |  |  |
|                  | 5 療育や訓練等の活動内容が固定化しないよう工夫されていると思いますか                    | 17 | 2             |     |       |     |  |  |
| 保護者への<br>説明等     | 6 支援の内容や利用者負担等について丁寧な説明がされていると思いますか                    | 17 | 2             |     |       |     |  |  |
|                  | 7 日頃から子どもの状況を保護者と話し合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていると思いますか | 19 |               |     |       |     |  |  |
|                  | 8 保護者に対して面談や、子育てに関する助言等の支援が行われていると思いますか                | 17 | 1             |     | 1     |     |  |  |
|                  | 9 子どもや保護者からの苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していると思いますか               | 11 | 3             |     | 5     |     | ・特に苦情等ないので、その後の対応は分からない。   | ・苦情対応については、法人にて担当を設け対応しています。事業所としても、施設長、児童発達支援管理責任者が常に情報共有を行い、適切な対応ができるよう体制を整えています。  |
|                  | 10 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか              | 18 | 1             |     |       |     |  |  |

|          |    | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | 無回答 | ご意見  | ご意見を踏まえた対応   |
|----------|----|---|----|---------------|-----|-------|-----|--|--|
| 保護者への説明等 | 11 | 定期的に掲示板等で、活動内容や行事予定の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていると思いますか | 13 | 4             |     | 2     |     | ・掲示板を見る機会がありません。<br>・言語訓練のみの利用なので、掲示板を見る機会がない。                   | ・改めて、掲示板の場所の周知を行います。また、重要かつ緊急のお知らせは、メールやスマートフォンのアプリの活用を継続していきます。   |
|          | 12 | 個人情報の取り扱いに十分注意されていると思いますか                                     | 17 | 2             |     |       |     |  |  |
| 非常時等の対応  | 13 | 緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されていると思いますか               | 14 | 3             |     | 2     |     | ・策定されていると思いますが、見えていないかもしれません。                                    | ・誰でもいつでも見られるように仕組みを整えます。また、内容の更新時等には、随時説明を行います。  |
|          | 14 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が実施されていると思いますか                   | 9  | 3             | 1   | 5     | 1   |  |  |
| 満足度      | 15 | お子さんは、通所を楽しみにしていると思いますか                                       | 17 | 2             |     |       |     | ・受け入れてはいる。   | ・子どもたちが日々楽しく通えるよう、療育活動や訓練内容に工夫を凝らした支援を行っていきます。また、家族の方にも寄り添い、安心して利用できる環境づくりに取り組みます。   |
|          | 16 | 療育センターの利用にあたって、支援に満足していますか                                    | 17 | 2             |     |       |     | ・子どもの年齢的に現在訓練は受けませんが、言葉に関する相談をしたいです。<br>・他事業所を知らないなので、どちらとも言えない。 | ・活動や事業によって、子どもの発達や状態に合わせた区切りを設けていますが、事業所として、常に地域社会における相談機関としての役割を担えるよう努めております。また、有機的に学校や自治体、医療機関との連携を図り、地域全体で子どもや家族を支援していけるように体制を整えています。 |

\*1 放課後等デイサービスを利用する子どもについて、子どもの能力や置かれている環境、日常生活全般の状況等に関する聞き取りを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供するうえでの留意事項などを記載する計画のこと。

ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

・PTが第1療育センターで月2回なので、現在、訓練として他県に行くことになっている。他の子ども多くがそういう現状であるため、地域で受けられることをどうか目指して欲しい。